

学術講演 第3日目 5月11日(土)

第2会場(10階「1001」)

第53群 扁桃病巣感染症 (9:15~10:05)

座長：林 達哉(旭川医科大学) 松岡 伴和(山梨大学)

- 0-302 IgA腎症に対する両側口蓋扁桃摘出術とステロイド
パルス療法併用治療の検討 近藤律男 (東京女子医科大学)
- 0-303 軽症のIgA腎症に対する口蓋扁桃摘出術の治療効果 齋藤雄太郎 (東北医科薬科大学)
- 0-304 胸肋鎖骨過形成症における扁桃摘出術の効果 高原 幹 (旭川医科大学)
- 0-305 IgA腎症患者に対する上咽頭擦過治療 茂木立 学 (もぎたて耳鼻咽喉科)
- 0-306 IgA腎症におけるホスホリルコリン特異的免疫応答
の意義 大堀純一郎 (鹿児島大学)

第54群 味覚 (13:50~14:20)

座長：都築 建三(兵庫医科大学)

- 0-307 味覚外来開設後4年間の症例検討 柴田美雅 (産業医科大学病院)
- 0-308 自発性異常味覚69症例の検討 陣内 賢 (広士会新中野耳鼻咽喉科
クリニック)
- 0-309 口蓋扁桃摘出術301例と味覚障害 北谷 栞 (JCHO 仙台病院)

第55群 耳管 (14:20~14:50)

座長：大島 猛史(日本大学)

- 0-310 耳管開放症例(鼻すすり型)の検討 荒井真木 (浜松医療センター)
- 0-311 当科耳管専門外来を受診した耳管開放症(確実例)
の検討 原 將太 (日本大学医学部附属板橋
病院)
- 0-312 耳管疾患に対してのMRVの検討 平井良治 (日本大学)

第3会場 (10階 [1002])

第 56 群 好酸球性副鼻腔炎 (9:15~10:15)

座長：石野 岳志 (広島大学) 高林 哲司 (福井大学)

- | | | | |
|-------|---|-------|----------|
| 0-313 | 好酸球性副鼻腔炎に対する内視鏡下副鼻腔手術の工夫点の検討 | 都築建三 | (兵庫医科大学) |
| 0-314 | 重症好酸球性副鼻腔炎に対する内視鏡下鼻内副鼻腔手術—再手術例における拡大手術— | 比野平恭之 | (神尾記念病院) |
| 0-315 | 術前ステロイド使用による好酸球性副鼻腔炎診断への影響 | 秋山貢佐 | (香川大学) |
| 0-316 | 好酸球性副鼻腔炎における鼻腔 NO 測定の可能性 | 吉田加奈子 | (福井大学) |
| 0-317 | 好酸球性副鼻腔炎の術前術後評価と呼気 NO | 寺田哲也 | (大阪医科大学) |
| 0-318 | 好酸球性副鼻腔炎手術後の嗅覚障害の評価 | 春名眞一 | (獨協医科大学) |

第 57 群 鼻科学基礎 (13:50~14:50)

座長：近藤 健二 (東京大学) 鈴木 秀明 (産業医科大学)

- | | | | |
|-------|--|-------|--------------|
| 0-319 | IgG4 関連疾患における嗅覚障害発症機序の解析 | 兼田美紗子 | (福井県済生会病院) |
| 0-320 | 流体力学を用いた ESS 新規評価方法の確立および嗅覚障害への臨床応用例 | 浅間洋二 | (あさま耳鼻咽喉科医院) |
| 0-321 | 当帰芍薬散が嗅神経の再生に及ぼす影響に関する研究 | 能田拓也 | (金沢医科大学) |
| 0-322 | 鼻茸上皮の線毛運動はアセチルコリン (Ach) に対する反応性が低下している | 鈴木秀明 | (産業医科大学) |
| 0-323 | 鼻粘膜において低亜鉛はコラーゲン産生を抑制する | 鈴木正宣 | (北海道大学) |
| 0-324 | 好酸球性鼻副鼻腔炎における制御性 T 細胞について | 山本小百合 | (滋賀医科大学) |

第4会場 (10階 [1003])

第 58 群 聴覚臨床4

(9:15~10:15)

座長：青木 秀治 (日本医科大学) 井下 綾子 (順天堂大学)

- | | | | |
|-------|---------------------------------------|-------|--------------|
| 0-325 | 伝音難聴が語音聴取能に及ぼす影響について | 岡田昌浩 | (愛媛大学) |
| 0-326 | 高齢者の語音弁別能に影響する因子の検討 | 青木光広 | (岐阜大学) |
| 0-327 | 加齢による聴力正常者の語音聴力 | 藤井まゆみ | (藤井クリニック) |
| 0-328 | 高齢めまい患者における杖使用の平衡機能への影響 | 望月文博 | (聖マリアンナ医科大学) |
| 0-329 | 高齢者のふらつきめまい、ぐらつきめまいとフレイル・加齢性平衡障害例について | 野村泰之 | (日本大学) |
| 0-330 | 高齢期におけるめまい・平衡障害症例とフレイルの関係 | 山中敏彰 | (奈良県立医科大学) |

第 59 群 内耳臨床3

(13:50~14:50)

座長：大塚 康司 (東京医科大学) 角南貴司子 (大阪市立大学)

- | | | | |
|-------|--|------|----------------------|
| 0-331 | ホットヨガによる耳鼻咽喉科領域の有害報告 | 石井正則 | (JCHO 東京新宿メディカルセンター) |
| 0-332 | 当院における前庭性片頭痛患者の臨床像と治療経過について | 角田玲子 | (目白大学耳科学研究所クリニック) |
| 0-333 | 当科めまい外来における前庭性片頭痛例の検討 | 乾 崇樹 | (大阪医科大学) |
| 0-334 | 問診からBPPV疑ったが特徴的な頭位・頭位変換眼振を認めなかった症例の検討 | 大塚康司 | (東京医科大学) |
| 0-335 | 前庭神経機能の評価におけるカロリック検査、vHIT検査およびVEMP検査の関連性について | 白石 功 | (近畿大学) |
| 0-336 | 前庭神経炎とその周辺疾患の検討 | 稲垣太郎 | (東京医科大学) |

第5会場 (10階 [1004+1005])

第 60 群 唾液腺3

(9:15~10:15)

座長：岩井 大 (関西医科大学) 別府 武 (埼玉がんセンター)

- | | | | |
|-------|--|-------|--------------------------|
| 0-337 | 当科における耳下腺腫瘍の臨床病理学的検討 | 森倉一朗 | (島根大学) |
| 0-338 | 当科における顎下腺癌の検討 | 石永 一 | (三重大学) |
| 0-339 | Droplet digital PCRを用いた顎下腺疾患におけるヒトパピローマウイルス DNA量の定量化 | 岡田隆平 | (東京医科歯科大学) |
| 0-340 | 粘表皮癌症例の臨床病理学的検討 | 西村文吾 | (筑波大学) |
| 0-341 | 耳下腺癌における頸部郭清術の適応と方針 | 河田 了 | (大阪医科大学) |
| 0-342 | 耳下腺癌症例に対するホウ素中性子捕捉療法適応に対する自験例の検討 | 栗飯原輝人 | (大阪医科大学関西 BNCT 共同医療センター) |

第 61 群 唾液腺4

(13:50~14:50)

座長：河田 了 (大阪医科大学) 花澤 豊行 (千葉大学)

- | | | | |
|-------|------------------------------------|----------------|-------------|
| 0-343 | 切除不能唾液腺腺様嚢胞癌に対してレンバチニブを使用した4症例の報告 | 田辺輝彦 | (横浜市立大学) |
| 0-344 | トラスツズマブによる分子標的治療を行った耳下腺原発唾液腺導管癌の3例 | グンデゥズ
メーメット | (和歌山県立医科大学) |
| 0-345 | 11歳で発症した耳下腺粘表皮癌の2例 | 宮口 潤 | (岩手医科大学) |
| 0-346 | 顎下腺術後に生じたFrey症候群の1例 | 直井勇人 | (姫路赤十字病院) |
| 0-347 | 耳下腺腫瘍の穿刺吸引細胞診の価値：単一施設における996例の検討 | 鈴木 学 | (市立ひらかた病院) |
| 0-348 | 耳下腺多形腺腫再発症例の検討 | 栗山達朗 | (大阪医科大学) |

第6会場 (10階 [1006+1007])

第 62 群 アレルギー性鼻炎

(9:15~9:45)

座長：本田 耕平 (新潟大学)

- | | | | |
|-------|--|------|--------------|
| 0-349 | スギ花粉症に対する初期療法の鼻粘膜ヒスタミン H ₁ 受容体遺伝子発現への効果 | 北村嘉章 | (徳島大学) |
| 0-350 | 学童期におけるアレルギー性鼻炎症状と QOL | 兵 行義 | (川崎医科大学) |
| 0-351 | 当科のアレルギー性鼻炎手術療法に関する検討 | 濱田聡子 | (関西医科大学香里病院) |

第 63 群 嗅覚障害

(9:45~10:15)

座長：中丸 裕爾 (北海道大学)

- | | | | |
|-------|--------------------------------|-------|----------|
| 0-352 | オルファクトシンチによる感冒後異嗅症の検討 | 志賀英明 | (金沢医科大学) |
| 0-353 | 高齢者におけるオープンエッセンス結果解析 | 奥谷文乃 | (高知大学) |
| 0-354 | 喘息患者における好酸球性副鼻腔炎の合併と嗅覚障害に関する解析 | 鈴木久美子 | (佐賀大学) |

第 64 群 アレルゲン免疫療法

(13:50~14:50)

座長：櫻井 大樹 (千葉大学) 米倉 修二 (千葉大学)

- | | | | |
|-------|---|-------|------------------|
| 0-355 | 小児アレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法の検討 | 川島佳代子 | (大阪はびきの医療センター) |
| 0-356 | スギとダニの複数抗原投与による連続舌下免疫治療 | 塩野 理 | (横浜労災病院) |
| 0-357 | スギ、ダニ Dual-SLIT 導入例の検討 | 森田瑞樹 | (関西医科大学総合医療センター) |
| 0-358 | 舌下免疫療法の早期効果予測マーカーについての検討 | 米田理葉 | (千葉大学) |
| 0-359 | アンケートを用いた舌下免疫療法に関するスギ花粉症患者の実態調査1から4シーズン目の比較 | 陳 志傑 | (広瀬耳鼻咽喉科クリニック) |
| 0-360 | スギ花粉症治療米のスギ花粉症患者に対する免疫活性と安全性の検討 | 高石慎也 | (東京慈恵会医科大学) |

第7会場 (10階 [1008])

第 65 群 鼻中隔・鼻甲介

(9:15~10:15)

座長：大櫛 哲史 (大櫛耳鼻咽喉科) 加瀬 康弘 (埼玉医科大学)

- | | | | |
|-------|--|-------|----------------|
| 0-361 | 鼻中隔穿孔閉鎖術の治療経験 | 宮本秀高 | (筑波大学) |
| 0-362 | hemitransfixion approach を用いた鼻中隔前弯の矯正—自験例での検討— | 阿久津 誠 | (獨協医科大学) |
| 0-363 | Open septorhinoplasty における術後症状と QOL 改善度の検討 | 細川 悠 | (東京慈恵会医科大学) |
| 0-364 | 当科における Hemitransfixision アプローチ前弯矯正の術後経過 | 飯村慈朗 | (東京歯科大学市川総合病院) |
| 0-365 | 内視鏡下副鼻腔手術における下鼻甲介手術の効果と合併症 | 隈上秀高 | (長崎原爆病院) |
| 0-366 | 鼻腔拡大手術—従来の鼻閉手術との比較 | 黄川田 徹 | (鼻のクリニック東京) |

第 66 群 鼻涙管・眼窩

(13:50~14:50)

座長：竹林 宏記 (大阪みなと中央病院) 星川 広史 (香川大学)

- | | | | |
|-------|--|------|---------------|
| 0-367 | 涙嚢鼻腔吻合術 (DCR) 鼻内法240例~フィブリン糊を用いた DCR (Fib-DCR) vs 従来法~ | 菊地俊晶 | (JCHO 仙台病院) |
| 0-368 | 当施設における内視鏡下涙のう鼻腔吻合術1,000側の検討 | 竹林宏記 | (大阪みなと中央病院) |
| 0-369 | Check valve 型慢性涙嚢炎の検討 | 前田英美 | (大阪みなと中央病院) |
| 0-370 | 薬剤性涙道閉塞症例の検討 | 佐川公介 | (神戸百年記念病院) |
| 0-371 | 経鼻眼窩アプローチの工夫 | 田中秀峰 | (筑波大学) |
| 0-372 | 経鼻内視鏡にて摘出を行った眼窩内血管腫の一例 | 竹宮由美 | (きつこう会多根総合病院) |

第8会場 (10階 [1009])

第 67 群 頭頸部腫瘍基礎 1 (9:15~10:15)

座長：大月 直樹 (神戸大学) 小川 徹也 (愛知医科大学)

- | | | | |
|-------|---|-------|-----------------|
| 0-373 | 頭頸部扁平上皮癌の循環癌細胞における免疫抑制機構の検討 | 近松一朗 | (群馬大学) |
| 0-374 | 頭頸部癌における血中循環腫瘍細胞の検出方法の開発 | 上野貴雄 | (金沢大学) |
| 0-375 | 進行頭頸部扁平上皮癌患者における循環癌細胞の同定とその分子生物学的解析 | 多田紘恵 | (群馬大学) |
| 0-376 | 頭頸部癌の腫瘍免疫特性と PD-L1 発現様式の解析 | 吉村佳奈子 | (京都府立医科大学) |
| 0-377 | 下咽頭癌の癌幹細胞マーカー CD271 を標的とした抗体治療の検討 | 森田真吉 | (宮城県立がんセンター研究所) |
| 0-378 | EBV 関連上咽頭癌における内因性免疫によるミトコンドリア遺伝子変異誘導とその意義 | 近藤 悟 | (金沢大学医学系) |

第 68 群 頭頸部腫瘍基礎 2 (13:50~14:50)

座長：太田 一郎 (奈良医科大学) 西村 剛志 (横浜市立大学)

- | | | | |
|-------|--|------|----------|
| 0-379 | (+)-JQ-1 誘導体を内包した pH 反応性新規ナノ粒子の c-Myc 高発現腫瘍に対する抗腫瘍効果 | 柴崎仁志 | (東京大学) |
| 0-380 | ChIP-seq を用いたレチノイン酸の抗腫瘍効果の解明 | 中川拓也 | (千葉大学) |
| 0-381 | 頭頸部扁平上皮癌における HDAC 阻害剤作用機序の検討 | 垣内晃人 | (札幌医科大学) |
| 0-382 | ゴルジ体に貯留する connexin26 は頭頸部癌細胞の腫瘍形質を増強する | 飯川延子 | (秋田大学) |
| 0-383 | 5-ヒドロキシメチルシトシン (5hmC) の解析 | 三澤 清 | (浜松医科大学) |
| 0-384 | アンビエント質量分析と機械学習を用いた TGF- β シグナルへの頭頸部腫瘍内反応不均一性の迅速診断法の構築 | 石井裕貴 | (山梨大学) |

第9会場 (12階「特別会議場」)

第 69 群 頭頸部5 (9:15~10:15)

座長：金子 賢一 (長崎大学) 櫻井 一生 (藤田医科大学)

- | | | | |
|-------|------------------------------------|------|----------------|
| 0-385 | 赤外線蛍光による術中副甲状腺検出法の経験 | 物部寛子 | (日本赤十字社医療センター) |
| 0-386 | 当科で経験した異所性甲状腺の5例 | 榎山香保 | (北里大学) |
| 0-387 | 内頸静脈に迷入したステントを経頸部的アプローチで安全に摘出できた1例 | 和田明久 | (名古屋大学) |
| 0-388 | 当科における頸部リンパ節生検症例の検討 | 實川純人 | (函館五稜郭病院) |
| 0-389 | 当院における頸部術後のFirst bite syndromeの検討 | 北野正之 | (大阪赤十字病院) |
| 0-390 | 当院における翼口蓋窩腫瘍症例の検討 | 小澤宏之 | (慶應義塾大学) |

第 70 群 頭頸部6 (13:50~14:50)

座長：鈴木 政博 (福島県立医科大学) 原 浩貴 (川崎医科大学)

- | | | | |
|-------|----------------------------------|------|------------------|
| 0-391 | 咬筋内に発生した軟部組織軟骨腫の1例 | 荒井慎平 | (順天堂大学医学部附属浦安病院) |
| 0-392 | 咽頭後間隙に発生した巨大神経鞘腫の1例 | 福田祐也 | (和歌山労災病院) |
| 0-393 | 細胞診において耳下腺内嚢胞性病変が疑われ手術を施行した症例の検討 | 鈴木政博 | (福島県立医科大学) |
| 0-394 | 簡易模型で再現した頸部神経鞘腫に対する被膜間摘出術 | 嶋根俊和 | (昭和大学) |
| 0-395 | SDHD 遺伝子変異を有する頸動脈小体腫瘍例の臨床的特徴 | 金子賢一 | (長崎大学) |
| 0-396 | 続発性副甲状腺機能亢進症に対する副甲状腺手術症例の検討 | 前谷俊樹 | (田附興風会医学研究所北野病院) |

第10会場 (12階 [1202])

第 71 群 嚥下 1

(9:15~10:15)

座長：唐帆 健浩 (杏林大学) 熊井 良彦 (熊本大学)

- | | | | |
|-------|---|-------|-------------------|
| 0-397 | 病院内での食事による窒息事例の検討 | 塚谷才明 | (公立松任石川中央病院) |
| 0-398 | 嚥下障害の症例から検討した嚥下第2期 | 伊藤裕之 | (東京女子医大八千代医療センター) |
| 0-399 | 嚥下性肺炎の高齢者における嚥下機能の特徴 | 川原敬祐 | (杏林大学) |
| 0-400 | 嚥下障害にて紹介受診した症例の検討 | 西山耕一郎 | (西山耳鼻咽喉科医院) |
| 0-401 | 当科で施行している嚥下機能評価の有用性についての検討 | 草場雄基 | (熊本労災病院) |
| 0-402 | High resolution manometry による嚥下機能評価において必要な測定回数の検討 | 露無松里 | (東京慈恵会医科大学) |

第 72 群 嚥下 2

(13:50~14:50)

座長：梅崎 俊郎 (福岡山王病院) 志賀 清人 (岩手医科大学)

- | | | | |
|-------|---|------|----------------|
| 0-403 | 重症心身障害者における誤嚥防止術について | 内田真哉 | (京都第二赤十字病院) |
| 0-404 | 輪状軟骨後板を温存した喉頭中央部切除術変法の長期予後の検討 | 加藤健吾 | (東北大学) |
| 0-405 | 当科で施行した田山式声門閉鎖術に関する臨床的検討 | 小林雅和 | (国立国際医療研究センター) |
| 0-406 | 内視鏡下輪状咽頭筋切断術の術中出血に関する解剖学的知見 | 千年俊一 | (久留米大学) |
| 0-407 | 喉頭気管分離・気管食道吻合術および気管食道シャント術併用 (TED with TEP) 例における術後 QOL の検討 | 井口貴史 | (福岡山王病院) |
| 0-408 | 当院の摂食・嚥下・口腔ケア領域での多職種連携について | 井口郁雄 | (広島市立広島市民病院) |